

個人質問



QRコードから議会の映像が見れます

中尾 良作



※コロナ禍の住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化について

- 問 主に家計の支援、住宅に関する支援の取組みは？
- 答 コロナ禍において今後も、市民からの住宅などを含む暮らし全般にわたる相談に対し、関係機関と連携しながら適切な支援に繋げるよう取り組んでまいります。
- 問 就労支援、経済的自立支援、公営住宅の活用、生活保護の支援が必要と考えるか？
- 答 国においても第3波のコロナの感染拡大の状況を受け、住居確保給付金の支給期間の延長が検討されています。今後も国の動きを注視し対応してまいりたいと考えております。



※行政手続における押印廃止について

- 問 本市の行政手続に、押印の廃止を検討するなど、積極的に進めるべきだと考えますが、市としての見解は？
- 答 市民の皆様の負担軽減や利便性向上のため、行政手続の押印、書面規制の見直しの取組を進めている。
- 問 押印廃止に向け取組を行うのは、遅いと考えますが、今後についてどう考えているのか？
- 答 国から「押印廃止に向けたマニュアル」が送られてきておりませんが、本市としてマニュアルの完成を待たずに、速やかに取組を進めてまいります。



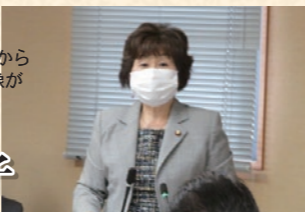
総務建設常任委員会 一般質問

2020.12.14

三重松 清子



QRコードから議会の映像が見れます



※令和3年度組織機構改革について

- 問 機構改革の目的と詳細について。
- 答 社会情勢の変化に伴う新たな課題や事務を受け、所管を明確にすることが目的。
- ①. シティプロモーションを一元的に行う部署の設置
- ②. デジタル化を推進する部署の設置
- ③. 公共施設のマネージメントを行う部署の設置
- ④. 松原版ネウボラの強化として、健康部と福祉部とを一元化し、妊娠から子育てに至る子育て包括支援センターの拡充を図る。

問 働きやすい職場、環境づくりのための取り組みについて。

答 技術や経験の継承が重要。テレワークや時差出勤の取り組みにより、情報の共有も困難になっている。そこを強化して、チームワークで取り組んでいくことが重要。働き方改革が推進される中でも時間外勤務の削減を図る等働きやすい環境整備にしていく。

要望 職員一人一人に寄り添いながら、全職場環境の向上を！



※個別施設計画について

問 対象施設の分類、数、今後のスケジュールについて。

答 市が管理する公共施設「市民文化系施設」、「社会教育施設」、「公営住宅施設」、「学校教育施設」等12の分類、108施設あり、令和2年末計画策定予定。

問 具体的な取り組みと担当部局との連携について。

答 計画の取りまとめは企画政策課、計画の進捗管理や公共施設全体の総合計画は、創設される部署が所管と連携して取り組む。計画期間は令和3年度から10年間。ただし、社会状況に照らして変更し得る。

要望 社会情勢の変化に柔軟な対応を！

問 「公営住宅施設」の市営住宅については、長寿命化だけでなく、大阪府、近隣市や民間との連携にも取り組むべきでは？

答 市営住宅の長寿命化や府営住宅、民間の活用や広域も含めて、今後あらゆる角度から研究していく。



問 昨今の自然災害や様々な社会情勢に対応できるよう職員数にゆとりを持たせるべきでは？

答 災害対応は行政の必須の職務だが、職員だけの対応では困難であるから市民との協働で取り組みを進めている。

問 高齢化も進み、独居高齢者、窓口対応等の業務も増加していくどう対応していくのか？

答 高齢社会における対面時間の増加等の対応は、行政のデジタル化や機構改革を行いつつ効率化を図りながら、職員の時間的ゆとりを創出していく。

要望 職員のモチベーションアップを図れるよう人員確保を！

問 コロナ禍において就職困難期である今、計画的な採用を考えるべきでは？

答 本市においても一定年齢を上げて募集をしたり、時期を前倒して募集を実施する。今後、より優秀な人材の確保を目指していく。

要望 今後を見据え、年代別等考慮した職員採用を！



公明党 NEW KOMETO

第24号 新年号

松原市議会ニュース

松原市議会公明党議員団

三重松清子 / 中尾良作
河内 徹 / 依田真美子

〒580-8501 松原市阿保1-1-1
電話 072-334-1550 (内線2360)



進んでいます！まちづくり！！
新しい施設が続々誕生！



大阪市 藤井寺市

河内天美駅 高見の里駅 河内松原駅 松原JCT

三宅IC 大堀IC 松原IC

三宅新道交差点 阿保2交差点 丹南交差点

近畿自動車道 阪和自動車道 西名阪自動車道 近鉄南大阪線 堺大和高田線

府道大阪中央環状線 美原ロータリー

国道309号線

旧松原図書館跡地「桜珈琲」 2021年春開店予定

高見の里駅エレベーター 2020年12月10日共用開始

イオンタウン松原新堂 2022年開店予定

ホテル「ザ・セレクトンあべの松原駅前」 2021年5月オープン予定

わかばこども園 2021年4月開園予定





第4回定例会 2020.12.7



QRコードから議会の映像が見れます

個人質問

依田 眞美子



※高齢者の見守りについて

問 高齢者が年々増加し、2年前の定例会で質問してより、手厚くなった活動、取り組みは？

答 高齢者を地域で見守る体制づくりの一つとして、「高齢者110番」を令和元年10月より開始し、薬局・医療機関・介護事業所等93事業所に協力頂いている。

問 緊急通報装置のメリット・デメリットは？

答 緊急時にボタン一つで相談センターに繋がることで命を守れるが、現在、アナログ回線のみに対応となっておりアナログ回線以外は、停電等の災害時に電気が流れないため、信号が伝わらない。2024年にデジタル回線への移行が国で計画されている。

問 NECが新型コロナウイルス感染症対策として、コミュニケーションロボットを活用した高齢者支援サービス「みまもり パペロ」を福井県坂井市に実証実験のために提供。①朝・昼・夕方にロボットの前にいくと写真を撮って家族へ送信連絡。②おしゃべり機能でロボットに自由に話しかけて会話可能。③緊急写真撮影/部屋の様子を緊急に確認したい時、ロボットの全面180度の写真が撮れる。④緊急通報/体調が悪い時、警備会社・家族・行政に緊急メールで知らせる。このようなAIを使った機器を導入することも考えられないか？

答 今後費用対効果を含め、事業について研究していく。

※おくやみコーナーについて

問 窓口手続きの折、対応されている中で、遺族の方への気づきの点や課題などは？

答 高齢の方がお一人で来られる事も多く、ご遺族が行う死亡に伴う手続きの負担は、今後ますます増加することが想定される。

問 手続きの効率化を図るための手立てなどの考えは？

答 高齢者の方にも分かりやすいリーフレット形式のものに改善をする。今後、自宅にてオンライン申請できるようになるなど、窓口業務のICT化を更に進めていく。

要望 リーフレットの内容を吟味され、来庁時に必要な書類、見やすく遺族の方が安心できるものを作成して頂きたい。

※新図書館の充実について

問 民間のプロである(株)図書館流通センターTRCに委託した事で、今までの違いは？

答 開館時間が大幅に増え、利用者の生活スタイルの中で利用しやすくなった。効率的な人員配置や貸出手続きの自動化による経費の抑制も図られている。

問 学校司書が新図書館と学校の橋渡しを担ってくれる中での具体的な取り組みは？

答 これまでの図書館本の学校への貸し出しは継続し、今年度、試験的に小学校と新図書館とオンラインをつなぎ、学校に居ながらも、「読書の森」(新図書館)の良さに触れてもらい、「行ってみたい」「本を読みにいきたい」という本好きな子どもを増やすことを目的にする。次年度以降、全小学校に広げていく考え。

※学校教育について

問 コロナ禍での受験、当日に陽性となったり、濃厚接触者となった生徒について大阪府の方針などは？

答 大阪府教育委員会より正式な通知は来ていない。9月の府内2つの高校の秋期入試では、①当日の陽性者には、別日の追入試に出願できる。②濃厚接触者や発熱等の風邪の症状があれば、別室受験ができる。

問 コロナ禍にあって、外部人材による教員支援も必要と考える。JETプログラム(外国から英語教員を派遣)の予算を得て、今年9月より3人を招いて実施されると決めて頂いていたが、今の現状はいかがか？

答 コロナにより来日は未定となっていたが、12月に1名・1月に2名来日が決まり、全中学校にネイティブスピーカーの先生が配置され、生きた英語の授業を学べる。

要望 これからも進む高齢化への対応や、子ども達のためのJETプログラムの充実など担当各部での取り組みにはなるが、全庁あげて前へ前へ進めて頂きたい。

問 松原市は、中古車販売事業者が多く存在し、課税免除になると900万の減収になると積算される。松原市としてはどう考えるか？

答 今後、国による地方税制度での動きや、大阪府内の市町村の動向などを注視していく。

要望 今後、税制分野においても、デジタル化やオンライン化が進み近い将来、天美B地区(アリオ)、新堂のイオンタウンなど街づくりが進む中で税収が増えると思われる。そうなった時には、今一度、中古車販売業者の生き残りをかけたこの施策を取り組んで頂きたい。



第4回定例会 2020.12.8



QRコードから議会の映像が見れます

個人質問

河内 徹



※澤井市政について

問 澤井市政、1期・2期・3期の実績と検証についての質問ですが、平成22年に第4次総合計画を発表され、挑戦し続ける元気あふれるまちまつばらをテーマに、基本目標である5つの柱を軸に推し進めてこられました。市長就任後から今までの実績と、未来を拓く松原市の新たなまちづくりについて、お考えをお聞かせください。

答 平成21年6月に就任し、「日本一、健康で安心・安全なまち」を目指すとともに、平成22年には第4次総合計画を策定し、新たな施策を掲げていく中で、子どもから高齢者の方が安心して過ごせるまちづくりを進めてまいりました。

3期12年間培ってきた経験と実績を活かし、コロナ禍においても、市民の命を守り、松原市をさらに発展させるため、引き続き松原市政を担わせていただけるよう挑戦してまいります。

※教育について

問 教育振興基本計画に伴う小中一貫教育について。

答 魅力あるまちづくりを進めるためには、適切かつ充実した教育施策が必要であり、新たに小中学校9か年の一貫した教育の推進について示したところです。これまでも小・中学校の連携による取組を進めており、今後も施設一体型も踏まえた小中一貫教育について研究してまいります。

問 インターネット活用に対する適切な関わり方や、GIGAスクール構想やコロナ禍における課題について。

答 新学習指導要領をふまえた主体的・対話的で深い学びを実現する授業のツールとして、令和3年1月から活用できるよう一人一台端末の整備を進めています。今後、効果的に情報モラル教育を進めるには、学校・家庭・地域で課題について共通理解をはかり、協働して取り組むことが重要と考えております。今回作成している教材「SNSノートおおさか」については、学校での指導だけではなく、家庭・地域への啓発についても活用できるよう工夫してまいります。

問 コロナ禍における安全対策と学校給食の無償化について。

答 安心安全な学校給食を提供するため、松原市衛生管理マニュアルを作成し、これに基づき調理・配膳をおこなっております。また、中学校給食を提供している2社の委託業者においてもマニュアル管理徹底をおこない、従事者一人一人が感染症対策を講じた上で業務にあたっております。これからの学校給食の無償化については、財源の確保と市民の声をしっかり受け止め判断したいと考えております。これからも安心・安全でおいしい給食の提供に努めてまいります。

※高齢者のいきがい対策について

問 高齢者やシルバー人材センターのいきがい対策について。

答 まつばらテラス(輝)や老人福祉センターにおいて、仲間づくりや介護予防などの様々な活動や、元希者カフェなどの高齢者の居場所づくりに取り組んでおります。また、シルバー人材センターのいきがい対策については、分配金をはじめ就業環境を整備し、これからもさらなる充実を図り進めてまいります。

問 スマホを活用した取り組みですが、松原市における様々な情報発信やオンラインでの交流など、スマートフォン機能に伴う講習会に参加した高齢者の方からの喜びの声もお聞きしております。公明党は65歳以上の方へのスマホ助成について要望をさせていただきました。是非検討をしていただきたいと思いますが、市としてのお考えをお聞かせください。

答 議員ご指摘の通り、スマートフォンの講習会を開催しており、関心が高いことから継続した取組が必要と考えております。スマートフォンの助成につきましては、研究してまいりたいと考えております。今後も高齢者がいきがいをもって生活ができるよう、社会参画を促す地域づくりを進めてまいります。

委員会協議会一般質問 2020.12.11

福祉文教委員会

- ・新たな高齢者施策について
- ・緊急通報装置事業の目的やこれまでの経過について
- ・AIを活用した見守りサービスの拡充について

質問をさせていただきました。



総務建設常任委員会 個人質問

2020.12.14



※軽自動車税について



大阪市では、事業者に対する支援のひとつとして、令和3年4月より、中古車販売事業者が購入した商品中古車について、軽自動車税の課税免除になる。また他の全市町村にも免除要望されている。軽自動車税の課税について聞く。